

## 経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	沖縄県	報告年度
		平成28年度

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見(評価)及び指導内容
平成25年度	名護市	饒平名	—
平成25年度	うるま市	兼箇段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高付加価値化については、成果の対象品目となっているガーベラの出荷率が目標を達成できなかった。原因としては、他品目との作業の競合によって、ガーベラ圃場内の温度管理が疎かになり、品質が低下したことが原因とのことであったため、今後適正管理を行ない、品質及び出荷率の向上を図るよう指導した。</li> <li>・雇用については、2年度目（平成26年度）に計画の3名を達成している。</li> </ul>
平成26年度		宮城島	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営面積の拡大については、H27年実績で1.57haとなっており、計画1.21haを上回っている。</li> <li>・農産物の付加価値化については、H28年度に新規品目（生食用のかんしょ）の植付け済み。当年度で出荷を見込んでおり、目標年度の計画は達成できる見込み。</li> </ul>
平成25年度	石垣市	大浜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営面積の拡大については、目標年度の実績で620aとなり、達成状況は171.4%となっている。</li> <li>・耕作放棄地の解消については、目標を達成出来ていない。今後は効率的な農業に資するエリアを広げることも検討し、農地の選定やマッチング等関係機関と連携し指導にあたる。</li> </ul>
平成26年度	与那国町	与那国	—
平成27年度	うるま市	石川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の高付加価値について、トルコギキョウ・ユリ・ガーベラにおいて新品種の導入を目標としていたが、達成できなかった。今後、種苗会社・普及センター等から情報を得ながら、適正品種の選抜を図るよう指導した。</li> <li>・雇用については、平成27年度は達成できなかったが、平成28年度1名雇用があり、2年度目に目標達成見込み。</li> </ul>
平成27年度	大宜味村	大宜味村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営規模の拡大については、H27年度は農地の賃貸借契約の手続きで手間取ったため、計画達成できなかった。現在契約は完了しており、H28年度に計画達成となる。</li> <li>・農産物の高付加価値化については、定植時期が遅れた事と病害により収穫量が減ったため計画達成できなかった(達成状況56.6%)。今後は適期管理に努め、病害防除については、普及センター等専門機関に相談し、適切な対策をとるよう指導した。</li> </ul>

- (注) 1 都道府県知事は、本様式を地方農政局長へ報告する際、事業実施主体から提出された報告書に添付するものとする。
- 2 成果目標等が未達成であり、事業実施主体に対して指導を行った地区の場合は、所見(評価)と合わせて指導内容を記入し、目標等が達成している地区の場合は「—」を記入する。  
なお、目標年度において目標を達成していない場合は、事業実施主体に対する指導内容等の記載を必須とする。
- 3 目標年度を超えて継続して評価を実施する場合も、同様とする。